

ダンス × 英会話 × 実践ステージ チャンスを全員に。自信を宝に。

お子さまの成長と、親の安心。
両方を大切にする特別プログラム。

Sakura JTS は、高校卒業資格が取得できる、ダンスと英会話のサポート校です。
女子中高生を対象に、全員が舞台に立てる実践ステージ及びサイン会を主催し、
“確かな自信”と“未来の選択肢”を育成する、独自の育成プログラムです。

Sakura JTS (Japan Teen Stars) ダンス × 英会話 自信育成プログラム

※ 提携通信制高校により、日本の高校卒業資格の取得が可能です

親として、ダンスに夢中な子どもを応援したい。
同時に、将来の現実にも配慮したい。



夢を描くお子さまと、現実を見つめる保護者の皆さま。
その両方の真剣な想いがあるからこそ、
高校の進路に悩まれてきたのではないでしょか。

当校は、夢と現実、どちらも大切と考え、中高生のために
ダンスを通じた自信育成プログラムを設計しました。

自信を育てるには、やる気を引き出す環境が必要です。
当プログラムでは、独自の3つの環境を整え、
お子さま自身が4つの未来を描けるよう支えます。

環境① 専用 K-POP ダンススタジオに週3～毎日通学
環境② 自宅から1対1 英会話。初心者でも安心&上達
環境③ 真の晴れ舞台。ステージ付き昼食会とサイン会

未来① 努力・実践・称賛で育つ、揺るぎない自信
未来② 高校卒業資格の取得と、その先の学業の継続
未来③ 芸能・海外・SNS 万バズなどへの夢や可能性
未来④ 苦楽を共にした仲間との、かけがえのない絆

ダンスで自信と夢を育てる中で、英会話で世界を広げ、
進学も見据えながら、仲間と共に信頼を分かち合う。
そんな“贅沢な学びの場”が、ここにあります。

全員主役をここに実現。

自信が“形”に昇華する実践ステージとサイン会。

「ダンスや英会話の学びが“確かな自信”へと変わる。」
それが当プログラムの大きな特徴です。
その実践の場として、外国人旅行者向けの
ステージ付き昼食会＆サイン会を主催します。

全員がステージに立てるこの昼食会は、まさに
“晴れ舞台”。サインも、この日のために練習します。

日々の努力を積み重ねた生徒たちは、
照明まばゆいステージで練習の成果を披露します。
拍手や称賛という“はっきりわかる”反応が、
1年間の努力を実感させてくれます。

そして舞台の後は、サイン会。外国人観客との短い
会話を通じて、英会話を自然に実践する時間です。

こうした「自分の成果を直接感じられる体験」は、
自信や自己肯定感を大きく育てていきます。

ここは、全員が主役になれるリアルワールド。
一人ひとりが心から成長を実感できるよう、
私たちはプログラム全体を丁寧に設計しています。



自宅学習を中心に、高校卒業資格を取得。 本格的なダンス活動は、大学入試の評価対象。

※大学・学部・入試方式により評価方法は異なります。



お子さまの将来を真剣に考える保護者の皆さまにとって、
学業を継続できるか、将来につながるかどうかは、
とても大切なポイントではないでしょうか。

当校は、ダンスと実践ステージだけの学校ではありません。
文部科学省認可の、長い実績を持つ通信制高校と提携し、
自宅学習・レポート提出・年5日程度のスクーリングを通じて、
一般の高校と同じ「高校卒業資格」の取得が可能です。

さらに、当校での英語を使った実践ステージを含む学びは、
近年増えている「総合型選抜（旧AO入試）」においても
高く評価されやすく、大学進学も現実的な選択肢となります。

大好きなダンスとセットだからこそ、学習にも身が入ります。

目線を海外へ。それが英会話を学ぶ動機に。 ここに英語を使うための仕組みがある。

※当校のプログラムは、海外進出を前提とするものではありません。

英語を伸ばすには、「実際に使う機会」が何より大切です。
当校では、学びの先にある“リアルな英語の場面”を見据え、
最初から目線を海外や外国人に向けています。

たとえば、お子さまやご家庭の状況・希望に合わせて、
海外向けSNS発信ができる機会を提供しています。
さらに、2年目の実践ステージ及びサイン会では、
観客が外国人旅行者という環境の中で、
英語を使ったリアルなやりとりを経験します。

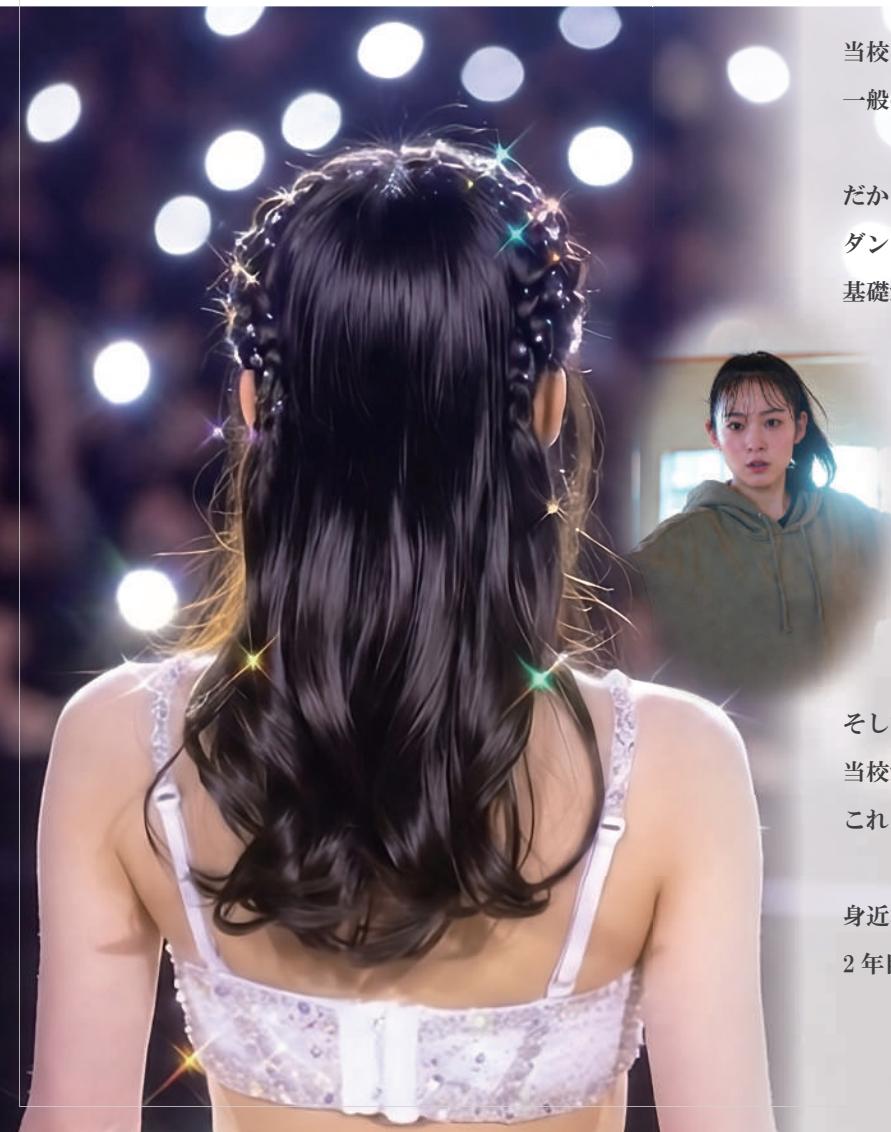
これらの体験はすべて英語で行われるため、
「なぜ英語を学ぶのか」が明確になり、
モチベーションも自然と高まります。

また、『卒業後は海外で活躍したい』
といった大きな目標を持つことができるのであれば、
英会話への取り組み方も違ったものになるでしょう。

もちろん、英語が得意でなくても大丈夫。
当校が準備した1対1英会話サポートプログラムで、
基礎からしっかりと英語力を身につけられます。
この能力は、お子さまの生涯の財産として生かせます。



少人数の同期と共に、努力を重ねる。 ～1年目～



当校は、1クラス 6~10名、1学年で最大30名という少人数制。一般の中學・高校では難しい、一人ひとりに寄り添う教育です。

だからこそ、1年目は「できる・できない」を競わせることなく、ダンス・歌・表現・筋トレ・英会話・集中力・心構えなどを、基礎から丁寧に指導し、育てていくことが可能なのです。

授業で習った内容は、専用スタジオ(※1)で繰り返し練習。ほぼ毎日、同じ目標を持つ仲間と共に時を過ごしますので、自然と練習にも熱が入ります。

こうして日々の努力を重ね、成功と失敗を繰り返す中で、少しづつ「舞台に立つ自分」が形づくられていきます。

そして、1年目の最後に、家族や友人を招いたステージに出演。当校が手配する本格的なシアター会場(※2)で、これまで積み重ねてきた“成長”を披露する瞬間です。

身近な人たちの前で立つこの舞台の経験こそが、2年目、3年目と、さらに広い世界へ進むための第一歩となります。

※1 専用スタジオを生徒の練習のために解放

※2 数百人規模のシアター会場で実施

夢じゃない、現実。重ねてきた努力が華になる日。 ～2年目～

2年目から始まる、本番のステージとサイン会。

1～2ヶ月に一度、外国人観光客を前に舞台に立ち、
ステージの後にはサイン会も行います。

初めての控室。プロによるヘアメイク。

新品のステージ衣装に身を包み、緊張の中で立つ舞台。

観客からの熱いまなざし。高鳴る思いに震える鼓動。

大歓声と共に、100%の力を出し切ったステージでは、

この1年間の努力が、ゆるやかに報われていきます。

練習で味わえなかった声援は、確かな自信へつながり、

この忘れない体験は、若き心に永遠に刻まれます。

感動の舞台の後は、写真撮影とサイン会が続きます。

この時間は、学んだ英会話を生かす絶好のチャンスです。

こうして、人生一大イベントと言える日が終了します。

「次のステージでは、もっと皆に喜んでほしい」

そんな想いが、次の挑戦を生み出す原動力となります。

2年目は、一人ひとりが大きく成長するタイミング。

同時に、3年目へ向けて、静かな助走が始まります。



ステージの区切り。それは、3年間の集大成。 ～3年目～



3年目は、
昼食会としてのステージに“磨き”をかけながら、
人生という名のステージに“区切り”をつける年です。

学校という与えられた場所に立つだけでなく、
その先の未来への一歩を踏み出すこと。
自分の意思で、次のステージへ向かうこと。

実践の舞台で仲間と共に培った経験は、
確固たる自信として、実りを迎えてます。
そこから生まれた決断力と実行力は、
進学・海外・芸能・実社会といった未来の選択において、
ゆるぎない基盤となることでしょう。

自らの意思で選び、自分の両足で進む道。
その歩みは、1年目と比べて驚くほどしっかりしています。

ここで得たのは、技術や実績だけではありません。
自信に裏打ちされた決断力や行動力は、
人生の羅針盤として、生涯の支えになるでしょう。

桜プロローグ（序章） ～0年目～

桜エピローグ（余韻） ～4年目～

当校独自の“ダンスを通じた自信育成プログラム”では、
高校3年間をひとつの“成長の舞台”として考えています。
そこには、同期として共に歩む仲間たちがいます。

でも、すべての生徒が、
同じ時期に、同じ速さで歩んでいるわけではありません。
100人いれば、100通りの進み方があってもおかしくないはず。

たとえば、中学生になったばかりでも、
『ゆっくりと高校の準備を進めたい』という人のために、
当校では、中学生向けの事前コースをご用意しています。

また、高校最後の進路決定で熟考した結果として、
『もう少し慎重に考えたい』という想いがあるならば、
高校修了後にもう1年、ダンスを続ける選択肢もあります。

あなただけが見つける、自分だけのSakuraは、
あなたのタイミングで、静かに満開を迎えます。



大木は、大自然の中で育つ。

自尊心は、承認の中で育つ。

すべては、環境。

2年目のステージへ向けて、自信を持って挑むためには、ダンス技術に加えて、自尊心の育成が重要だと考えています。

自尊心を育てるには、自然な形での本人の気づきが大切です。安心できる環境の中で、承認を感じられる仕組みを設計しました。

1. 校内に全生徒のアクリルパネル写真を掲示
校内に、プロのカメラマンが撮影したパネルを掲示することで、「ここに、自分の居場所がある」と実感できます。
写真は毎年撮影し、前のパネルは本人・家族へ差し上げています。

2. Focus on Me カード（左：サンプル）
練習前に、自分の意識をしっかりと内へ向けるカードです。
比べる相手は、他人ではなく、それまでの自分。
このカードが貯まることで、自分の成長の記録にもなります。

3. Smile on You カード（いいねカード）
誰でも、誰かへ「いいね」を送ることができるカードです。
日常の中で、自然に笑顔が生まれる雰囲気をつくります。

「学校へ通うことが、ワクワクする」
そんな環境を用意することを、私たちは大切にしています。



Focus on Me	Reflection
Today's focus	Today's Discovery
Name: _____ Date: _____	SAKURA JTS

このカードは、誰かに見せるためのものではありません。
表面は、レッスン前に、その日に集中すべきことを自分で記入します。
裏面は、その日の最後に、気づきや成長を振り返りながら記入します。
小さな承認を、自らに与えることを繰り返すことで、ごく自然な形で自己承認が育ち、やがて自尊心へつながっていきます。

世界を知る本物が監修。 育成重視の 10 代向けダンスプログラム。

Sakura JTS 育成プログラム責任者
KEN IKEDA (池田 健)
ニューヨーク・アポロシアター 三大会連続優勝

ニューヨーク・アポロシアター「アマチュアナイト」にて、
東洋人として初の三大会連続優勝。

自身のダンスグループ「LINA WORLD」のリーダーとして、
全米 28 都市を巡るツアーにも参加。

世界のステージで結果を出し続けてきたダンサーであり、
同時に『育てる側』としても、長年現場に立ち続けてきた
経験豊富な指導者です。

ダンス・振付・パフォーマンス指導はもちろん、
身体づくり・ストレッチ・体幹トレーニングに至るまで、
総合的な育成を手がけてきました。

Sakura JTS の育成方針は、才能を急がせないこと。
育成に主眼を置いた、長期的な視点のプログラムです。
「正しい基礎」「ケガをしない身体」「続けられる心」
この 3 つを、時間をかけて丁寧に育てていきます。

そして、海外で結果を出した真の経験者だからこそ、
挑戦には厳しさが伴うことを、身を持って知っています。
彼の存在は、生徒たちにとっての大きな刺激となります。



ここで得た私の自信、やっと、自分の物に。
ここからの私の人生、きっと、自分らしく。

一歩ずつ、来れたから。
一歩ずつ、これからも。



Sakura JTS (Japan Teen Stars)
<https://sakurajts.com/>



協力高校 代々木高等学校、ネクストスタイル高等学院
スタジオ 千代田区神田東松下町 10-5 翔和神田ビル II B1
本社住所 千代田区神田錦町 1-10 開盛館ビル 5 階 (株)カナダ
※ 本パンフレットは 2026 年 1 月時点の情報をもとに制作しています。

※ 本パンフレットの写真は、学校の世界観を伝えるためのイメージです。

ここから先は、
Sakura JTS で出会った
生徒たちの物語です。

最初から自信があったわけでも、
特別な才能に恵まれていたわけでもない、
ごく普通の生徒たちです。

それでも、環境が変わり、
新しい同期とここで過ごす日々の中で、
少しづつ、変化が現れていきました。

気づけば、生徒たちの絆は深まり、
やがて、
かけがえのない存在へと変わっていきます。

「もし、これが自分だったら…」
「もし、これが娘だったら…」

あなたの居場所を見つけるきっかけが、
ここに、あります。

とある青春の1ページ。

Stories presented by Sakura JTS

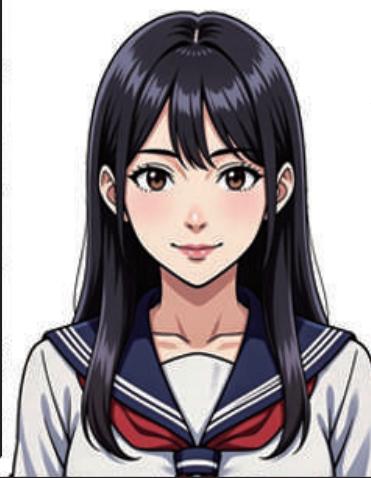


本資料は、Sakura JTS でのお子さまの成長の過程を、

よりわかりやすくお伝えするために制作しています。

登場人物はすべて架空ですが、

当校の制度や取り組みは、すべて実際の内容に基づいています。



ミオ(仮称)

ごくりふれた
一般的なお子さま。
Sakura JTSに入学し
様々な体験の中で
成長していきます。



Sakura JTSは、
能力や経験に関わらず、全員が同じ立場からスタートできる場所です。
努力は、ステージでの賞賛となり、少しづつ自信へと変わっていきます。



Sakura JTSでは、
きちんとレッスンをこなしていけば、全員が2年目のステージに立てます。
「落とされない安心感」の中で、挑戦へのスタートを切れる場所です。



Sakura JTSでは、1年目のレッスンを積み重ねた先に、
2年目から外国人観光客向けの実践ステージへ挑戦できます。
舞台での経験を重ねながら、自分への自信を深めていく場所です。

ひとりじゃないんだ。ここに、同期という仲間がいるから。



ユミ (仮称)

なかなか自分に自信を持てないタイプ

人前に立つのが少し苦手。つい他の人に譲ってしまう。

でも、本当は「変わりたい」という気持ちを持っている。



リサ (仮称)

英語や海外への憧れがあるタイプ

海外や英語に興味がある。いつか留学もしてみたい。

でも、英語が思うように伸びず、少し自信をなくしている。



ミク (仮称)

芸能・表現・SNSに興味があるタイプ

表現することが好きで、SNS発信も頑張っている。

でも、評価される“場”にまだ出会えていない。



アイ (仮称)

勉強も運動もOKな優等生タイプ

小さい頃からそつなく育ってきた、親の自慢の娘。

今後は当たり前のように大学進学を期待されている。

でも、敷かれたレールで進むことへの少しの違和感が。



力ナ (仮称)

純粹にダンスが好きなタイプ

とにかく踊ることが大好きで楽しい。

ダンスを続けながら、将来の可能性も広げたい。

でも、両親のことを考えて、進路選びで悩んでいる。



Sakura JTSは、
もし今の自分に自信がなくても、
少しづつ「できた」を積み重ねていける場所です。

※当校は、ご本人の自信があまりなくても、安心して入学できます。



Sakura JTSは、

英語やダンスが得意じゃなくても、
「やってみた」から始められる場所です。

※当校では、1年目は練習を重ね、実践ステージは2年目からとなります。



※当校では、SNS発信に協力してくれる生徒への謝礼制度があります。

Sakura JTSには、
好きなことに本気で取り組める場所があります。
わたしたちは、その頑張りを成果へつなげる環境を用意しています。



Sakura JTSは、
進学の可能性を高められるのと同時に、
挑戦の中で自己成長できる場所です。

※当校の活動は、総合選抜型入試で評価されやすい内容です。

週5でダンス

ダンス楽しい！
この感覚が大好き！

ダンスもいいけど……
将来はどうするの？

もう将来を考えないとダメなのかな……

ある放課後

ダンスと
進学を両立？

ダンスしながら
将来の進路を考えられる
なんて、ほんと最高！

Sakura JTSは、

あなたの好き（ダンス、英会話、SNS、芸能など）を続けながら
将来の進学にも対応できる場所です。

※当校は、生徒の自己練習のために、スタジオを無料開放しています。

ユミ (18歳)



ユミ (15歳)



ユミは、

Sakura JTSでの3年間で、なぜここまで変わられたのでしょうか。
彼女がここで手に入れたものとは——。

ここで仲間が生まれる。

だって、一緒にステージに立つのだから。

Sakura JTS では、2年目の実践ステージへ向けて、1年かけて準備し、同期でチームを組んで本番の舞台に立ちます。

舞台への努力を重ねる中で、同期の友だちはお互いの絆を強め、かけがえのない仲間へと変わっていきます。

卒業しても、遠く離れても、Sakura JTS の仲間は、お互いを支え合える関係になります。

色あせない青春と変わらぬ仲間。2つもの人生の宝物がここに。



Sakura JTS (Japan Teen Stars)

<https://sakurajts.com/>



協力高校 代々木高等学校、ネクストスタイル高等学院

スタジオ 千代田区神田東松下町 10-5 翔和神田ビル II B1

本社住所 千代田区神田錦町 1-10 開盛館ビル 5 階 (株)カナダ

※ 本パンフレットは 2026 年 1 月時点の情報をもとに制作しています。

当校は、2026年4月開校へ向けて、
ごく少人数での入学を受け付けています。

2026年1月現在、
まだ十分な空き席がございます。

2月中には、スタジオ（神田）の完成を予定しており、
スタジオ完成とともに、
お問い合わせも増える見込みです。

スタジオ見学のご予約も含め、
当校にご興味をお持ちいただけましたら、
どうぞLINEからご連絡ください。



匿名でのご相談も可能です。